

松江市史講座 (2012.3.10 勝部資料)

## 松江市域出土の原始・古代の考古資料

旧石器・縄文・弥生・古墳・奈良・平安の各時代の遺跡が松江市域には数多くあり、それらの遺跡から、各種の遺物が出土している。その中に、中国、朝鮮半島の文化の影響を受けたものがある。

(1) 縄文時代・・晩期の壺の口縁部に連続した刺突文をもつ孔列文土器が西川津遺跡、佐太講武貝塚（鹿島町）などから出土。

(2) 弥生時代・・前期の松菊里型土器が古浦砂丘遺跡（鹿島町）、タテチョウ遺跡（西川津町）。中国の陶けんに源流のある土笛が堀部第1遺跡（鹿島町）、西川津遺跡などから出土。田和山遺跡は三重環濠をもち、山頂に祭祀空間をもつ特色ある遺跡で、出土の硯石は朝鮮半島の楽浪遺跡出土と類似する。上野II遺跡（宍道町）から鉄器の鉄素材が出土。

\* 1世紀の『漢書』地理志に「樂浪海中に倭人あり。分かれて百余国。歲時をもって來たり献見す」

\* 日本は鉄を朝鮮半島の弁辰から入手。『魏志韓伝』に「弁辰は鉄を産し、韓・魏・倭はそれぞれここから鉄を入手している。物の交易にはすべて鉄が用いられ、あたかも中国で錢を用いるのと同じようである」

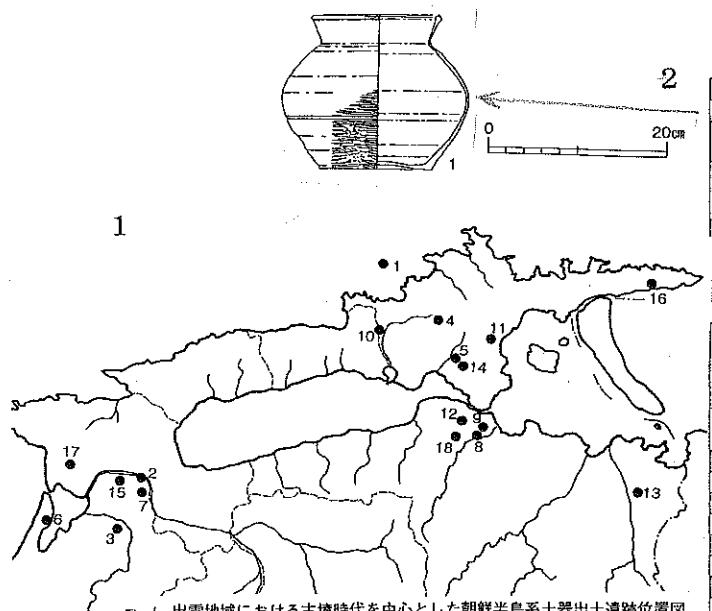
(3) 古墳時代・・朝鮮半島系の円筒土器、甌（蒸し器）などの軟質土器が、5世紀前半の出雲國府跡下層から出土。

(4) 奈良時代・・中国唐代の則天武后（624-705、在位 690-705）が制定した文字の則天文字「山水土の合成字」（地）が出雲国庁跡出土の土器に墨書き。

・朝鮮半島の新羅、高句麗の影響を受けた文様の瓦が出雲国分寺跡（竹矢町）、来美磨寺（矢田町）、四王寺跡（山代町）から出土。

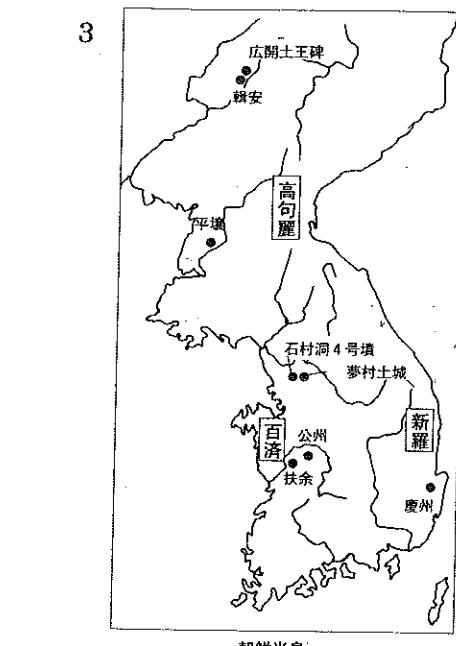
### （参考）

- ・『日本書紀』：持統天皇3年（689）1月9日出雲国司に詔して風浪に遭い漂着した蕃人を上げ送らせた。
- ・『続日本紀』：780年（靈亀11）3月3日金銅鑄造1、白銅香炉1、その他が出雲国の海浜に漂着。
- ・『万葉集』：出雲国司の掾（守、介につぐ3番目の地位）であった安宿奈杼麻呂の家に、讃岐守安宿王たちが集まって宴をした時、奈杼麻呂が詠んだ歌  
大君の みことかしこ 命恐み おほき 於保の浦を そがひに見つつ 都に上る （万葉集 卷20-4472）



出雲地域における古墳時代を中心とした朝鮮半島系土器一覧

番号	遺跡名	所在地	種別	器種	時期
1	鹿島町沖海上がり	松江市鹿島町	楽浪系瓦質土器	短頸壺	1~3C
2	山持遺跡	出雲市西林木町	楽浪系瓦質土器	壺	2~3C
3	古志本郷遺跡	出雲市古志町	瓦質土器	鍋・短頸壺	3C
4	南講武草田遺跡	松江市鹿島町	瓦質土器	鍋	3C
5	タチヨウ遺跡	松江市西川津町	軟質土器	平底深鉢・壺・甑・両耳付壺	3~5C前半
6	上長浜貝塚	出雲市西園町	陶質土器	壺	4C後半
7	中野清水遺跡	出雲市中野町	陶質土器	壺	4C後半
8	出雲国府跡(下層)	松江市大草町	陶質土器 軟質土器 初期須恵器 土製品	高杯 壺・長胴壺 高杯・把手付碗・器台 円筒形土製品	5C前半
9	夫敷遺跡	松江市東出雲町	軟質土器 初期須恵器	鍋・長胴壺 把手付碗・壺	5C前半
10	佐太前遺跡	松江市鹿島町	陶質土器	平底壺	5C前半
11	的場遺跡	松江市上本庄町	陶質土器	壺	5C前半
12	石台遺跡	松江市東津田町	陶質土器	平底壺	5C前半
13	長尾古墳	安来市伯太町	陶質土器	器台	5C前半
14	柴2号墳	松江市西川津町	初期須恵器	壺	5C前半
15	矢野遺跡	出雲市矢野町	初期須恵器	高杯	5C前半
16	伝弥陀が谷	松江市美保関町	陶質土器	壺	5C後半~6C前半
17	鹿藏山遺跡	出雲市大社町	陶質土器	壺(縹席文)	5C~6C
18	下黒田遺跡	松江市大庭町	陶質土器	台付壺	6C前半

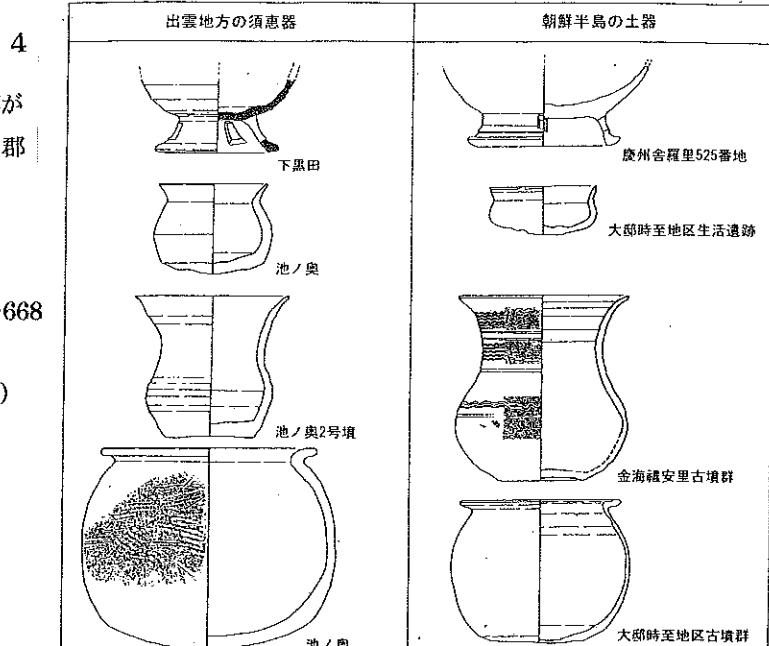


樂浪郡 前108前漢が平壤付近に置いた郡

渤海 698~926

高句麗 紀元前後~668  
新羅 4世紀~935  
(668朝鮮半島統一)

百濟 4世紀~660



(川原和人による)



解説2